

中野区議会議員

酒井 たくや

REPORT

令和七年春号

同僚議員と進めた議会改革

皆さん、こんにちは。第59代中野区議会議長の酒井たくやです。

この2年間、議長として同僚議員と共に議会改革を進めて参りました。

区議会レポート「議会改革号」是非ご覧下さい。



23区唯一 議長車の見直し 2年間で約2100万円の見直し



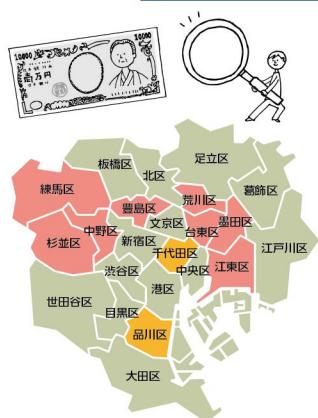
令和5年度の議長就任時より、これまで当たり前に行われて来た「運転手付き黒塗り高級車による毎日の自宅からの議長送迎」を廃止し、議長公務の必要な際に、ハイヤー・タクシー等の利用を行うこととしました。
これにより、年間経費が10分の1となりました。

令和6年度
見積額 → 令和6年度
見込執行額
1,325 万円 **133** 万円

他区では、アルファード・クラウンを使用費用はゆうに1000万円超え！

費用弁償の廃止 年間約745万円の見直し

23区の現状



- 廃止**
中野、台東、荒川、杉並、豊島、練馬、墨田、江東
- 実費支給**
千代田、品川
- 残りの区は**
費用弁償制度を継続

中野区議会では、議員が議会・委員会に出席すれば1日3000円の費用弁償が支給されていました。

費用弁償が議会出席の日当と考えると、別途、議員報酬(給料)が支給されており、報酬の二重取りとの声もあります。また、費用弁償を議会出席の交通費と考えたとしても、中野区内で3000円の交通費は高過ぎます。費用弁償の廃止の条例案を議員提案を行い、全会一致で可決され令和6年度から見直されました。

こぼれ話

都議会は議会に出席すると1万円～1万2000円が費用弁償として支給されてましたが平成30年に廃止。

中野区議会初 議長主催の議員研修会を実施

令和5年10月の「職員のハラスメントに関するアンケート調査」において、議員からのハラスメントについても報告がありました。

議員の職員へのハラスメント、議員間のハラスメント事件も全国で頻発する中、弁護士の太田雅幸先生をお招きし、本会議場にてハラスメント研修を実施。



中野区議会をアップデート!

本会議一般質問一覧・予算決算委員会における
総括質疑一覧をホームページで公開

誰がどのような質疑をするのか、
今まで質疑初日の当日まで
分からなかったものを見る化

委員会の審査日程案は
前日にホームページで公開

何について議論されるのかを
見える化

議案は事前に、委員会資料も
当日開会前にホームページで公開

傍聴者のパソコン・タブレットの持ち込みを許可

今まで傍聴者は委員会資料
を閲覧することも出来なかつ
たのが、これにより改善

傍聴者用wifiも整備



本会議一般質問の
ライブ中継を実施

どこからでもリアルタイムで
本会議一般質問の視聴が可能に

区議会ホームページに、
文字拡大・音声読み上げソフトを導入

弱視や老眼などの人がウェブサイトを見やす
いように、障害や年齢に応じて文字の大きさや
色を調整したり、音声で読み上げたりする機能を導入



議場のユニバーサルデザイン化の推進

小さなお子様連れの方のために防音の「親子傍聴席」を
車椅子をご利用の方のために車椅子用席のスペースを設置



区政への
ご意見はこちらに

TEL.03-3228-8876 [平日]
10時~17時

発行/立憲・国民・ネット・無所属議員団
中野区中野4-11-19

Fax.03-3389-8718

1974年1月17日兵庫県淡路島生まれ。大阪学院大学法学部卒業
会社員、お笑い芸人活動、アントニオ猪木営業軍団トップセールスマン、政治家秘書を経て、
2003年初当選 現在6期目 第59代中野区議會議長、第57代中野区議会副議長
東中野4・5丁目町会青年部、東中野本通り商店会共榮会青年部、中野消防団第六分団部長、
白桜小PTA、白桜小おやじの会、桃園第二小学校 呼びかけ隊隊員、青少年育成昭和地区委員会委員長
家族／妻・娘（まこと幼稚園卒） 趣味／野球・プロレス観戦など

MAIL takuya117sakai@icloud.com 住所 東中野5-18-16W211

電子採決システムの導入



議員の賛否が
一目瞭然に!



本会議・予算決算委員会にて
大型モニターに画像の映写を可能に

わかりやすい議会を目指し、
国会の予算委員会のような
パネルの活用がモニターで可能に



政務活動費管理システムの導入



情報公開請求に電子で対応。
導入前は6千枚もの紙をコピーで対応
事務が効率的に



区議会だよりにQRコードを導入

議会中継にアクセスが可能に



区議会初
オンライン学習会を実施

危機管理対策等調査特別
委員会において、
柏市の先進事例を学ぶ

電子決済率の向上

押印廃止・脱ハンコ



こぼれ話

副議長時代は、委員会等に出席の議員に職員
による湯茶の提供を廃止し、委員会室にマイボ
トルの持ち込みを導入

議長時代は職員のマイボトルも本会議・委員会
に持ち込み可能に

※豊島区は湯茶の提供の見直しに、14年間結論出せずという記事も



Website

X (Twitter)